

講義名称	日本国憲法	担当教員名	堀田 学
科目群	教養科目 (LA)		
科目区分等	外国語、体育以外の科目 (B) 選択必修	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CLAB1202

授業のキーワード	国民主権、基本的人権の尊重、平和主義
授業の概要	日本国憲法は、最高法規であるため様々な法律にもその理念が生きています。日本国憲法は、身近な生活にもその理念は活かされています。この授業では、日本国憲法の意義と課題について考えていきます。
期待される学習成果 (目標)	1. 教員免許の必修科目として、日本国憲法の理念を理解する。 2. 憲法の規定による統治機構が理解できる。 3. 人権概念を理解する。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	保育者養成と日本国憲法	この授業のオリエンテーションをします。また保育者養成と日本国憲法との関りなどを説明します。
2	日本国憲法とは	日本国憲法の成立、特徴などについて説明します。
3	人権総論	人権の全体像について説明します。
4	幸福追求権	幸福追求権と新しい人権について説明します。
5	法の下での平等	法の下での平等とその課題について説明します。
6	思想・良心の自由、信教の自由	思想・良心の自由、信教の自由について説明します。
7	学問の自由	学問の自由について考えます。
8	経済的自由権	経済的自由権について説明します。
9	社会権	社会権について説明します。
10	教育を受ける権利	教育を受ける権利について説明します。
11	労働者の権利	労働者の権利について説明します。
12	国を治める仕組み	三権分立や国会、内閣について説明します。
13	裁判所	裁判所の役割と仕組みについて説明します。
14	平和主義	平和主義について説明します。
15	まとめ	これまでの講義を振り返ります。

定期試験	重要用語の理解ならびに各講で取り上げた内容から出題します。
授業時間外学習	指定テキストの章末に確認テストがあります。特に1回～5回は憲法の全体像、5回～10回は人権の各論、10回～15回は国のしくみと内容が変わるので、5回に1度はその確認テストで復習をしてください。
評価方法	定期試験100% 定期試験の受験資格として、3分の2以上の出席が必要なので、毎回出席を取ります。
使用する教科書 (必ず購入してください)	橋本勇人編『保育と日本国憲法』みらい、2018年
参考文献	『ポケット六法 (令和2年版)』有斐閣、2019年